

ダム洪水調節効果の公表について

平成 29 年 7 月 12 日

梅雨前線の影響によるダム洪水調節の効果についてお知らせします。

1.洪水調節実施ダム概要

ダム名	所在地	河川名	流域面積 (km ²)	総貯水容量 (万 m ³)
芹川ダム	大分市大字今市 竹田市直入町大字下田北	大分川水系芹川	118.0	2,750

2.洪水調節日時

ダム名	調節開始	調節終了
芹川ダム	7月5日 18:15	7月6日 03:21

3.洪水調節の効果

詳細は別紙のとおり

(問い合わせ先)

大分県 土木建築部 河川課 ダム・海岸班

課長補佐 成瀬 哲哉

TEL 097-506-4596 (直通)

大分県 芹川・北川ダム管理事務所 芹川ダム管理支所

支所長 後藤 光夫

TEL 097-597-6890

平成 29年 7月 5日 ~ 6日 芹川ダム洪水調節の効果について

平成 29年 7月 5日 ~ 6日における芹川ダムの洪水調節の効果についてお知らせします。

梅雨前線の影響により芹川ダム流域では5日9時より雨が降り始め、6日6時での累計は芹川ダム流域で303mmに達しました。

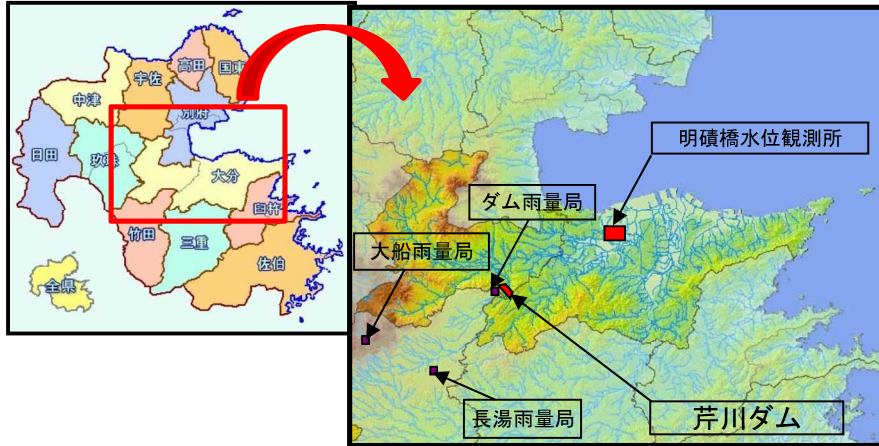
5日 18時 15分より洪水調節を開始し、同日 23時 20分に最大流入量 419m³/sを記録したため、芹川ダムにて209.6m³/sを貯留し、209.4m³/s放流することにより、ダム下流の水位低減を図りました。

今回の洪水調節により、291.8万m³(大銀ドームの約2杯分)貯留し、下流大分市明礮地点では、河川水位を4cm程度低減させたものと推測されます。

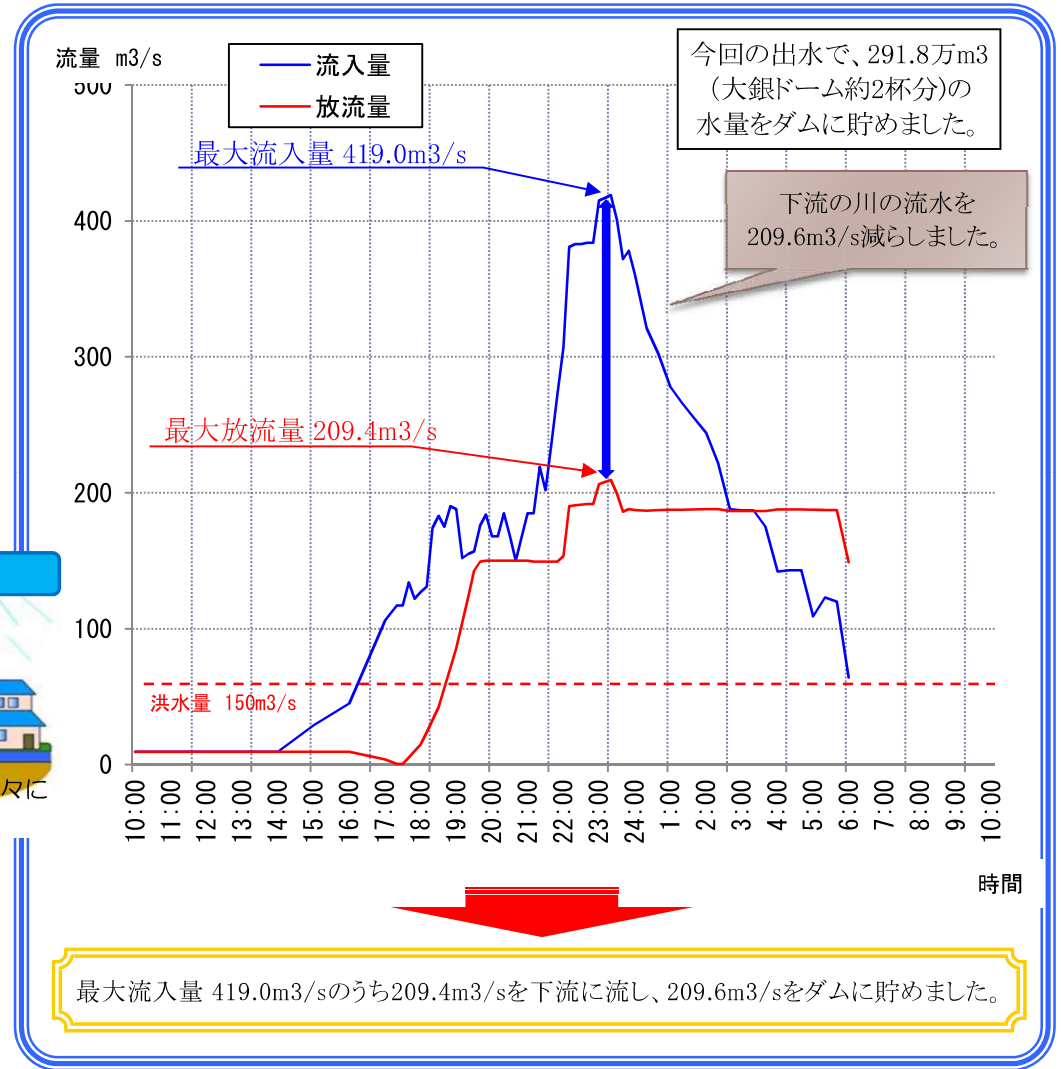


平成 29年 7月 5日 ~ 6日 芹川ダム洪水調節の効果について

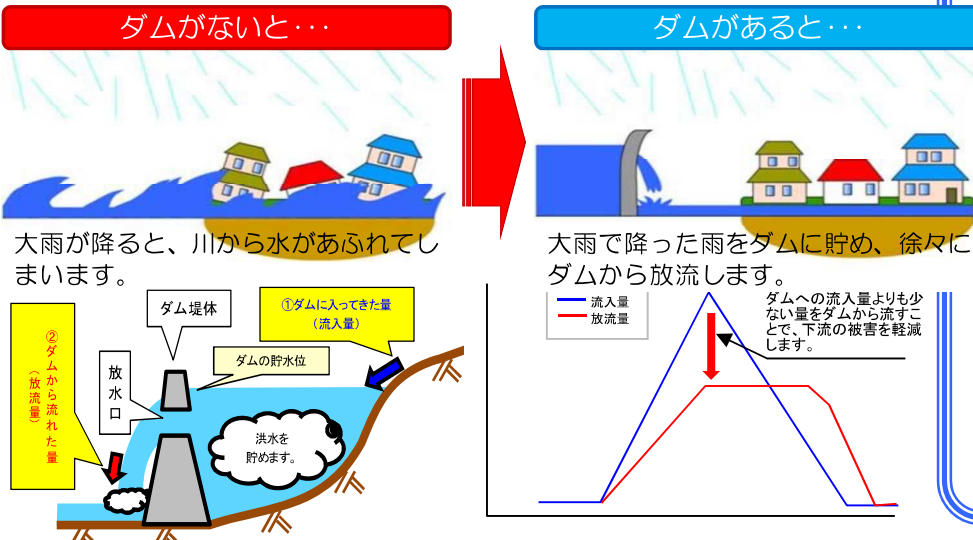
【芹川ダム位置図】



【洪水調節実績図(速報値)】

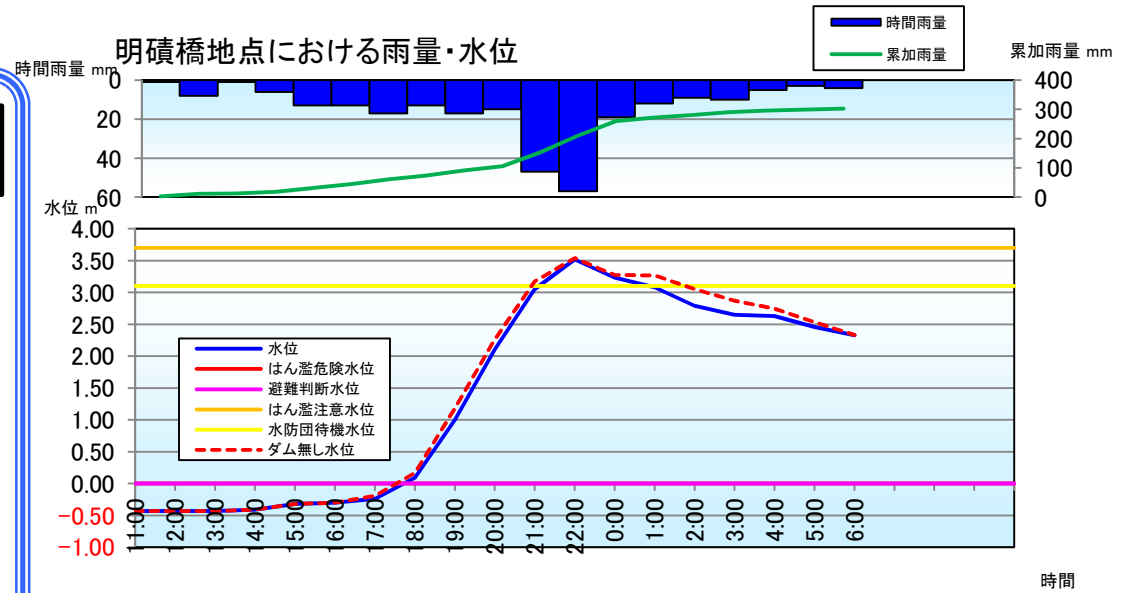
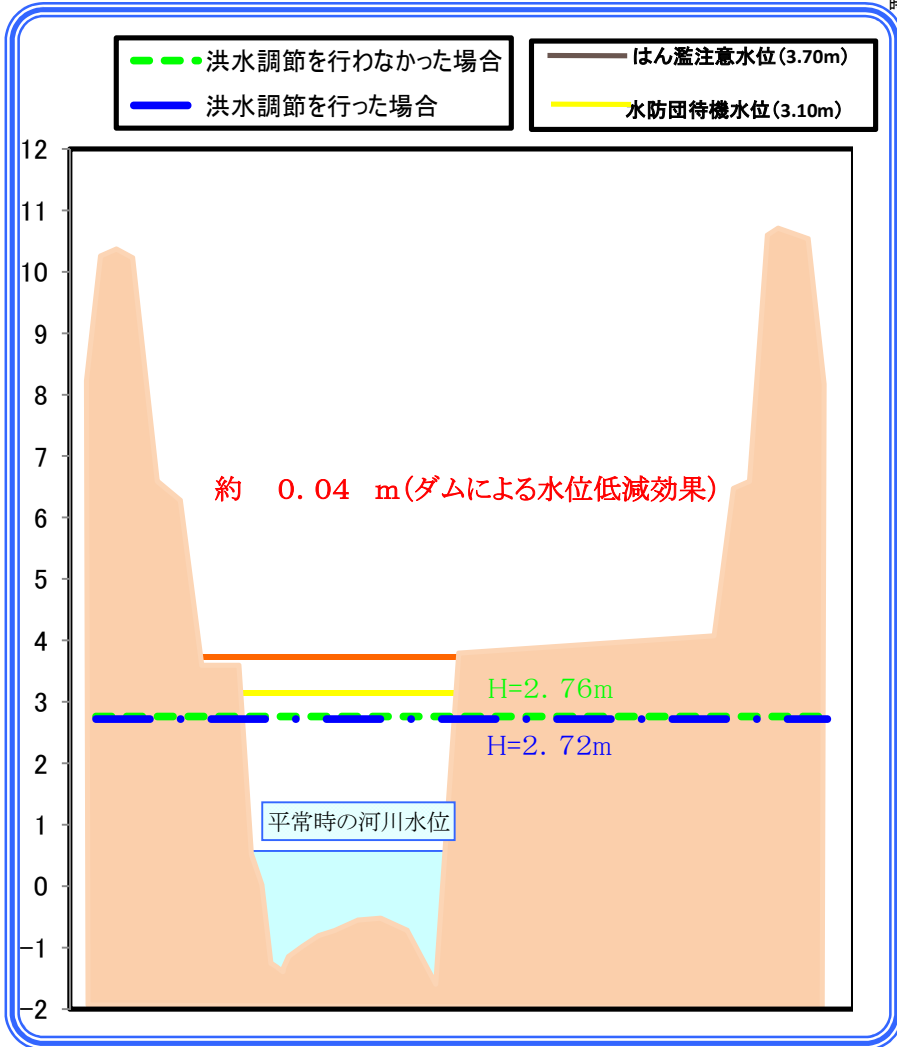


【ダムの治水効果】



平成 29年 7月 5日 ~ 6日 芹川ダム洪水調節の効果について

【 大分市大字奥田 明礮橋地点の河川水位比較 】



(ダム無し水位はおおよその推定です。)

ダムによって 4 cm の水位低下

